

平成 20 年（2008 年）岩手・宮城内陸地震について

平成 20 年 6 月 24 日（19:00）現在
官 邸 対 策 室

1. 地震の概要（気象庁）

- (1) 発生日時 平成 20 年 06 月 14 日 08 時 43 分頃
- (2) 震央地名 岩手県内陸南部（北緯 39 度 02 分、東経 140 度 53 分）
- (3) 震源の深さ 8 km
- (4) 規模 マグニチュード 7.2（推定）
- (5) 各地の震度（震度 5 強以上）
 - 震度 6 強 岩手県奥州市
宮城県栗原市
 - 震度 6 弱 宮城県大崎市
 - 震度 5 強 岩手県北上市、一関市、金ヶ崎町、平泉町
宮城県加美町、涌谷町、登米市、美里町、名取市、仙台市、利府町
秋田県湯沢市、東成瀬村
- (6) 余震情報（24 日 17:00 現在）
 - 震度 1 以上の余震 432 回
 - 最大余震 14 日 09:20、マグニチュード 5.7（最大震度 5 弱）
 - （余震確率）（23 日 10:30 発表）
 - 23 日 11 時から 3 日間以内
 - ・マグニチュード 5.0（震度 4～5 弱）以上が 20%
- (8) 岩手県、宮城県、秋田県の被災地周辺における気象の予想（24 日 17:00 現在）
 - 今夜（24 日）は、曇りで弱い雨の降る所がある見込み。
 - 明日（25 日）は、曇りで明け方にかけて弱い雨が降る所があるが、日中は晴れる見込み。明日夕方までの 24 時間雨量は、栗駒山周辺の被災地付近で 3 ミリの見込み。
 - 26 日から 7 月 1 日にかけては、曇りや雨の日が多い見込み。

2. 被害状況（未確認情報を含む）

（1）人的被害（消防庁 24 日 17:50）

| 県名 | 死者 | 行方不明 | 負傷者 | 負傷者の内訳 |
|-----|----|-------|-----|--------------|
| 岩手県 | 2 | | 37 | 重傷 9、軽傷 28 |
| 宮城県 | 9 | 10(2) | 296 | 重傷 43、軽傷 253 |
| 秋田県 | | | 21 | 重傷 5、軽傷 16 |
| 山形県 | | | 1 | 重傷 1 |
| 福島県 | 1 | | 2 | 重傷 1、軽傷 1 |
| 合計 | 12 | 10(2) | 357 | 重傷 59、軽傷 298 |

（ ）は未帰宅者で内数

【主な人的被害】

- ・岩手県 一関市において、地震に驚き道路に飛び出し、交通事故死
奥州市において、胆沢ダム建設工事現場の落石により死亡
- ・宮城県 栗原市において、土砂崩れにより3名死亡
栗原市（湯浜温泉）において、車両埋没により死亡
栗原市（駒ノ湯温泉）において、生き埋めにより5名死亡
- ・福島県 いわき市において、岩場にいたところ地震の落石で海へ転落して死亡

（行方不明情報等）

○生き埋め・行方不明情報

- ・宮城県栗原市駒ノ湯温泉で、建物の一階部分が倒壊し、生き埋め7名（宿泊客2名、従業員3名、経営者の家族2名）→5名発見、死亡確認（男性2名、女性3名）→引き続き付近捜索（警察庁 24 日 17:00、消防庁 24 日 17:50）
- ・湯浜温泉（湯浜から南 2 km）において車両流出。2 台の車両を確認。男性 1 名、女性 1 名を救出（消防庁 15 日 01:00）また、潰れた車両から 1 名を発見し死亡確認（再掲）（警察庁 15 日 11:15）→引き続き付近捜索（警察庁 24 日 17:00）
- ・宮城県栗原市栗駒行者の滝で 1 名行方不明→引き続き付近捜索（警察庁 24 日 17:00、消防庁 24 日 17:50）
- ・宮城県栗原市白糸の滝で老夫婦 2 名がつり橋から転落→引き続き付近捜索（警察庁 24 日 17:00）
- ・栗駒公園線柳沢線入口付近に釣り人 1 名行方不明との情報（消防庁 15 日 22:15）
- ・白糸の滝上流で釣り人 2 名行方不明（栗原市災対本部 15 日 09:30）→引き続き付近捜索（警察庁 24 日 17:00）

○未帰宅情報

- ・栗駒山に山菜採りに行った山形県在住者 2 名が未帰宅（秋田県湯沢警察署に届出）

(避難状況) (消防庁 24 日 17:50)

- ・岩手県 55名 (奥州市15、一関市40)
- ・宮城県 223名 (栗原市208、大崎市15)
- 合 計 278名

(2) 河道閉塞の状況 (国土交通省 24 日 17:00)

迫川 (花山ダム (宮城県) 上流) 7箇所
二迫川 (荒砥沢ダム (宮城県) 貯水池内) 1箇所
三迫川 (栗駒ダム (宮城県) 上流) 2箇所
磐井川 5箇所

- ・21日三迫川の天然ダムの内、1箇所 (沼倉裏沢地区) において河道を閉塞している土砂と湛水の一部が流出 (被害なし)
- ・17日より岩手・宮城両県知事からの要請を受け、決壊や氾濫のおそれが高い河道閉塞 (天然ダム) 3箇所 (迫川2箇所、磐井川1箇所) について直轄砂防災害関連緊急事業による対策工事を実施。21日から、直轄砂防災害関連緊急事業による対策工事を3箇所 (迫川1箇所、三迫川1箇所、磐井川1箇所) 追加し対策工事に着手。対策工事箇所は合計6箇所。
- ・磐井川の市野々原地区では、21日12:30より仮排水路からの排水を実施。排水量を増加させるための工事を24時間態勢で継続。迫川の浅布地区、小川原地区においても19日より仮排水路の掘削に着手、24時間態勢で工事を実施中。

(3) 建築物被害 (消防庁 24 日 17:50)

- ・岩手県 全壊1棟、半壊2棟、一部破損 321棟、火災2件
- ・宮城県 全壊4棟、半壊5棟、一部破損 290棟、火災1件
- ・秋田県 一部破損 2棟、火災1件
- ・山形県 一部破損 1棟
- 合 計 全壊5棟、半壊7棟、一部破損 614棟、火災4件

(4) 交通遮断状況

(道路) 県管理道路等17区間で全面通行止め (2県にまたがるもの3区間あり) (国土交通省 24 日 17:00)

- ・岩手県 7区間 (うち落橋1区間 (祭時大橋))
- ・宮城県 6区間
- ・秋田県 7区間

(5) ライフライン等の状況

- ・原発: 女川1~3号機、東通、福島第一1~6号機、福島第二1~4号機 現在までの所異常が確認されていない (原子力安全・保安院 15 日 11:30)
- ・停電: 257戸 (経済産業省 21 日 17:00)
宮城県栗原市 257戸 (うち、道路照明44戸)
※岩手県一関市祭時 (まつるべ) 地区の立入禁止区域については、土砂崩れ発生等による事故の未然防止のため、16日20:30から同地区 (119戸) への電気の供給を停止
- ・ガス: 全て対応終了 (原子力安全・保安院 15 日 11:30)

- ・断水：(厚生労働省 24 日 10:00)
 - 岩手県 3 2 6 戸 (奥州市 3 0 0 戸、一関市 2 6 戸(全て全戸避難地区))
 - 宮城県 5 0 8 戸 (栗原市 4 4 0 戸(9 8 戸は全戸避難地区)、大崎市 6 8 戸)
 - 合 計 8 3 4 戸
- ・宮城県内で一部電話不通 (9 5 加入電話) (総務省 24 日 16:00)
- ・宮城県内で携帯電話基地局 (2 社 4 基地局) が停波中 (総務省 24 日 16:00)

3. 各省庁の活動状況

(活動勢力)

警察庁 (24 日 17:00)

3 8 4 5 人 (※災害警備本部員を含む)、ヘリ 6 機

- ・駒ノ湯温泉、白糸の滝、湯浜、行者の滝を中心に搜索活動等を実施 189 人

消防庁 (24 日 17:50)

宮城県内消防隊 3 4 4 1 人 (14~24 日累計)

岩手県内消防隊 3 9 5 5 人 (14~24 日累計)

- ・駒ノ湯温泉等における救助活動、検索等 47 人

防衛省 (24 日 18:00)

- ・道路啓開 1 箇所、生活支援活動 1 1 箇所、医療支援 1 箇所を実施中。
- ・宮城県知事からの要請により、行方不明者搜索は 22 日をもって終了。道路啓開等の活動は継続。

23 日 約 1 4 0 0 人、車両約 5 0 0 両、航空機約 2 4 機

国土交通省 (24 日 17:00)

- ・地方整備局、気象庁等からなる T E C—F O R C E (緊急災害対策派遣隊) を現地に派遣中

6 4 3 班 1 1 7 5 名 (14~23 日累計)